



各 位

会 社 名 ペプチドリーム株式会社 代表者名 代表取締役社長 窪田 規一 (コード番号:4587 東証マザーズ) 問い合わせ先 取締役経営管理部長 関根 喜之 電話番号 (03)3485-7707(代表)

創薬研究事業の譲受けに関するお知らせ

当社は、平成27年6月19日開催の取締役会において、下記のとおり、平成27年8月1日をもって、株式会社ファルマデザインから同社の全事業を譲り受けることを決議し、同社と事業譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業譲受けの理由

当社は、下記創薬研究事業を当社に取り込むことにより、当社独自の創薬開発プラットフォームシステム: PDPS (Peptide Discovery Platform System) により得られた化合物 (特殊ペプチド) を創薬候補物質として最適化するために必要なインシリコシミュレーション機能を強化して、自社内において体系化することを目的としています。これにより、創薬候補物質創出の可能性を向上させることができるとともに、創薬候補物質を創出するまでの研究開発期間を短縮し、コスト面の合理化に寄与することを期待しています。

2. 事業譲受けの概要

(1) 譲り受ける事業の内容

創薬研究事業 (バイオインフォマティクス技術を利用した創薬ターゲットの探索、合理的なドラッグデザイン技術を利用したヒット・リード化合物の探索。)

(2) 対象事業の経営成績(平成27年3月期実績)

| | | | | 対象事業平成27年3月期実績 | 当社平成26年6月期実績 | |
|---|---|---|----------|----------------|--------------|--|
| 売 | 上 | | 上 高 87百万 | | 818百万円 | |
| 経 | 常 | 利 | 益 | △24百万円 | 221百万円 | |

(3) 譲受け事業の資産及び負債の項目及び金額(平成27年3月31日現在)

| 資 | 産 | 負債 | | |
|------|-------|------|-------|--|
| 項目 | 帳簿価額 | 項目 | 帳簿価額 | |
| 流動資産 | 42百万円 | 流動負債 | 26百万円 | |
| 固定資産 | 8百万円 | 固定負債 | 34百万円 | |
| 合 計 | 51百万円 | 合 計 | 51百万円 | |

(4) 譲受け価格及び決済方法

譲受価格 1億500万円

決済方法 現金による決済

決済完了日 平成27年7月31日 (予定)

3. 相手先の概要

| (1) | 名称 | 株式会社ファルマデザイン | | |
|------|--------------|--------------------------------|--|--|
| (2) | 所 在 地 | 東京都中央区八丁堀二丁目19番8号 | | |
| (3) | 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 古谷 利夫 | | |
| | | バイオインフォマティクス及び合理的ドラッグデザインを融 | | |
| (4) | 事 業 内 容 | 合させた創薬開発、これらに関する受託研究等 | | |
| (5) | 資 本 金 | 30百万円 | | |
| (6) | 設 立 年 月 日 | 平成11年1月25日 | | |
| (7) | 純 資 産 | △8百万円 | | |
| (8) | 総 資 産 | 51百万円 | | |
| | | 古谷 利夫 60.3% | | |
| (9) | 大株主及び持株比率 | キシダ化学株式会社 7.7% | | |
| | | HPCシステムズ株式会社 7.0% | | |
| | | 資本関係 該当事項はありません。 | | |
| | | 人 的 関 係 該当事項はありません。 | | |
| (10) | 上場会社と当該会社の関係 | 取 引 関 係 該当事項はありません。 | | |
| | | 関連当事者への 当 該 状 況 該当事項はありません。 | | |

4. 日程

| (1) | 取 | 締 役 | 会 | 決 議 | 月 | 平成27年6月19日 |
|-----|---|-----|---|-----|---|------------|
| (2) | 契 | 約 | 締 | 結 | 日 | 平成27年6月19日 |
| (3) | 事 | 業譲 | 受 | け期 | 日 | 平成27年8月1日 |

(注) 本譲受けは、会社法第468条第2項に定める簡易事業譲受けであります。

5. 会計処理の概要

当該事業譲受けは企業結合会計基準上の「取得」に該当する見込みです。また、この処理に伴って のれんを計上する見込みですが、その金額については現在のところ約1億円程度を見込んでおります。 のれんの償却期間については、会計監査人と協議の上、決定する予定です。

6. 今後の見通し

本件が今期の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後業績に重要な影響を与える 見込みが生じたときは、速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期業績予想(平成27年6月11日公表分)及び前期実績

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------|--------|--------|--------|-------|
| 当期業績予想 (平成27年6月期) | 2, 450 | 1, 240 | 1, 346 | 854 |
| 前期実績 (平成 26 年 6 月期) | 818 | 201 | 221 | 148 |